

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市若松区響町一丁目62番

団体名 西日本オートリサイクル株式会社

代表者 高野 博範

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	にしにほんおーとりさいくるかぶしがいしゃ	
団体名	西日本オートリサイクル株式会社	
(ふりがな)	たかの ひろのり	
代表者氏名	高野 博範	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 響町一丁目62番
	主たる事業所	
事業概要	使用済み自動車解体業 自動車中古部品販売業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業、小売業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://warc.co.jp/	

連絡先

担当部署	営業業務部
担当者	営業業務部長 釘宮俊一
電話番号	093-752-5090
メールアドレス	kugimiya@warc.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
				7	9	13		ゴール	指標
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)	エコタウン事業認定制度				エコタウン事業認定制度	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境 (1) ②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)	エコタウン事業認定制度				エコタウン事業認定制度	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }	エコタウン事業認定制度				エコタウン事業認定制度	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境 (1) ①
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)	北九州市環境未来技術開発助成制度				北九州市環境未来技術開発助成制度	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済 (2) ④
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					C02削減に貢献する製品・サービスの開発 (2018・2019年度にかけて循環リサイクル高度化実証事業を実施。以降、福岡県リサイクル総合研究事業化センター殿・エコタウン内外企業との地域連携によるリサイクルの事業化取組を継続推進中。2020年度よりリテウムイオン電池のリユースリサイクル実証事業に参画中。)	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	経済 (2) ④
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような助働体制を構築。適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出。従業員が介護離職をしないですむように、休職、復職、再雇用の制度を導入している。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会 (3) ①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施している。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	経済 (2) ③
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					ハラスメントに対する相談窓口を設置している。(休職室等でのポスター掲示による社員への注意喚起を実施している。)	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会 (3) ①
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					従業員に対して、定期的に健康診断を実施している。健康診断の結果に問題があれば、保健士の面談指導を実施している。社内において禁煙・分煙を実施している。(協会けんぽ健康づくり優良事務所の認定を2年連続で受けている。全社員参加でのウォーキング活動推進・社内表彰実施している。)	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					■社内の人材育成 資格手当を給付し従業員の取得意欲を高めている。社内外における研修の奨励実施を行っている。 ■社会の人材育成 地域小中学校生徒の社会科工場見学を年間8,000人ペースで受け入れている。地元県立高校生徒のスタディツアーに協力させていただいている。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済 (2) ②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録				北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会 (2) ③
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					若手従業員が中心となり、SDGs研修・会議を定期的に実施している。SDGsを推進する社内体制を構築している。従業員全員で2030年の世界での自社のあるべき姿を議論し、SDGsを使ってそれを達成するための計画を作成している。SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を開示している。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	経済 (4) ①

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3 年 9 月 17 日
 団体名 西日本オートリサイクル株式会社

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

RE100とリサイクル企業が集積した北九州エコタウンの特徴を活かし、環境にやさしい自動車リサイクルに取組み、持続可能な循環型社会づくりに貢献します。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	RE100を目指す北九州エコタウンの特徴と、自動車リサイクルとその環境負荷低減効果について社会的な認知を高め、使用済車10,000台/年の集荷と地域資源循環圏を構築する	指標 (KPI)	使用済車集荷台数	指標
社会	○		目標値		社会 (4) ③
環境			2030年 (その他の場合) ()年	10,000台/年	具体的な取組 経済 (4) ア
経済		地域自動車整備業者と連携して、使用済車から25,000点/年以上の部品リユースを行い、CO ₂ 1,200トン/年以上を削減します。	指標 (KPI)	部品点数	指標
社会	○		目標値		環境 (2) ②
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	25,000点/年以上	具体的な取組 環境 (2) イ
経済		8,500台/年以上の全部再資源化法による素材リサイクルを行い、CO ₂ 6,800トン/年とシュレッターダスト (ASR)を1,700トン/年以上削減します。	指標 (KPI)	全部再資源化台数	指標
社会	○		目標値		環境 (2) ②
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	8,500台/年以上	具体的な取組 環境 (2) ウ

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 西日本オートリサイクル株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
1 【SDGsクラブプロジェクト】 企業・事業所対抗「ウォーキング大会」	弊社は、健康増進活動としてウォーキングを全社員で取り組んでおり、毎月ごとのグラフまとめでの見える化・3か月ごとの表彰を行っております。
2 【SDGsクラブプロジェクト】 北九州のまちを美しく！プロジェクト	弊社は、若手社員を中心に清掃ボランティア活動への参加を会社行事企画として準備中（コロナ感染状況次第ですが、令和3年10月取組開始予定）
9 北九州マラソン事業 (ボランティア活動)	弊社は、エコタウン企業として、社員の一部ですが、小倉城スタート地点の給水準備活動に携わっております。（コロナ感染状況次第ですが、再開の際にはさらに動員出来るようにしていきたいと思っております。）
99 その他（市と連携した取組み）	北九州SDGsクラブ、環境省ローカルSDGsや地方創生SDGs官民連携プラットフォームに参画し、北九州エコタウンを中核とした資源循環経済圏の構築に取り組んでいます。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。